

皆さんの協力で

ごみ減量

市は昨年、ごみ減量化、資源化を促進するため、平成19年度に策定したごみ処理基本計画を見直し、改訂しました。

さらに、学識経験者と地域や事業者の代表8人からなるごみ減量化検討委員会で、ごみの減量化や有料化のあり方を検討し、今年2月に提言をいただきました。

これらを踏まえて、ごみ減量化に向けた具体的な施策とスケジュール(案)を作成しましたので、お知らせします。

今後開催する、ごみによりよい始末を進める井戸端会議で、皆さんから寄せられた意見を取り入れ、ごみ減量化、資源化をより一層進めてまいりますので、市民の皆さんのご理解、ご協力と、井戸端会議への積極的な参加をお願いします。

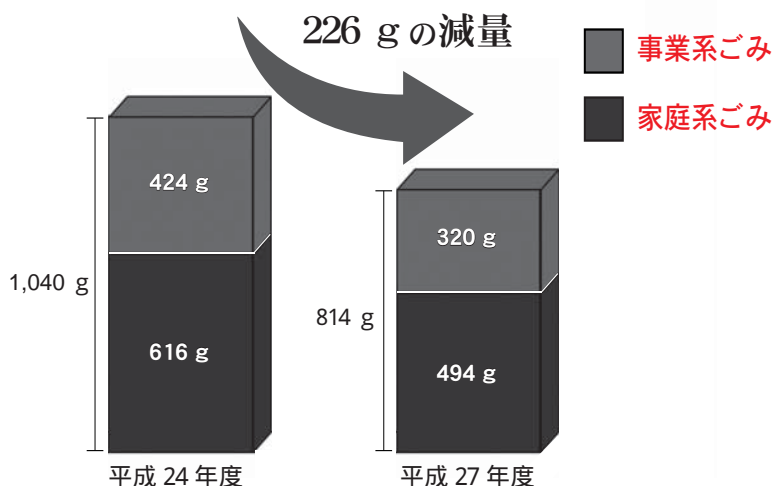
問合せ先 市廃棄物対策課

ごみ量の目標

資源ごみにより一層の分別徹底と回収方法の拡充により、ごみの資源化を促進し、平成27年度の資源として回収する量を平成24年度と比べて、37グラムの増加を目指します。

このことと併せて、「強化・拡大する取り組み」と「新たな取り組み」を進め、平成27年度のごみ量を平成24年度に比べて、一人1日あたり、家庭系ごみで122グラム、事業系ごみで104グラムの減量を目指します。

【一人1日当たりのごみ量】



※掲載内容に誤りがありましたので、訂正します。

ごみ減量化の取り組みとスケジュール

現在使用している最終処分場は、残容量に余裕がなく、また、平成27年に稼働を予定している新処分場は、現在よりも少ないごみ量に基づいて設計しており、より一層のごみ減量や資源の分別の徹底が必要です。

現在実施している延命対策に加え、市民の皆さんと事業所の皆さんの協力で、ごみ減量化、資源化の促進を目指します。

強化・拡大する取り組み

- ▽過剰包装・使い捨て商品の使用を抑制
 - ↓過剰包装を断ることやマイバッグ利用など
- ▽生ごみの減量化・堆肥化を促進
 - ↓生ごみを出さないエコクッキング講習会やコンポスト、電動生ごみ処理機の購入助成など
- ▽大型ごみの収集方法の見直し
 - ↓ごみステーションでの収集から戸別収集に
- ▽分別徹底による資源化の促進
 - ↓資源ごみの分別徹底や集団資源回収への積極的な参加
- ▽拠点回収などによる資源化の促進
 - ↓公共施設への資源回収ボックス設置、資源回収協力店を増やすなど
- ▽事業系ペーパーリサイクルの促進
 - ↓事業所から出る紙類の資源化をより一層促進するための啓発活動
- ▽事業系ごみ減量に向けた啓発・指導の強化
 - ↓事業所を直接訪問し適正処理の啓発・指導

- ▽市民周知、環境教育の実施
 - ↓出前講座や環境教室などを実施し、啓発活動の強化など

新たな取り組み

- 平成26年3月から.....
 - ▽紙類、危険ごみの分別収集
 - ↓ごみステーションで収集
- ▽びん・缶・ペットボトルの収集方法を追加
 - ↓リサイクルステーションでの収集に加え、ごみステーション収集を追加
- 平成26年4月から.....
 - ▽集団資源回収の拡充
 - ↓奨励金の対象品目を追加
- 平成27年1月から.....
 - ▽分別区分の変更
 - ↓新たなごみ処理のために分別区分を変更、収集回数や収集日の見直し
- 平成27年4月から.....
 - ▽新処分場での処理を開始（1月から試運転）
 - ▽ごみ有料化（資源ごみは無料）

ごみ有料化について

ごみ減量化や資源化の一層の促進のほか、排出量に応じて市民の皆さんの負担を公平化することなどを目的に実施します。

手数料と徴収方法

- ▽燃やせるごみ、燃やせないごみ
 - ↓1リットルあたり2円の指定ごみ袋
- ▽大型ごみ
 - ↓1個あたり500円のシールを貼付

負担額（家庭系ごみ）

市民一人あたり 年間約 **2,000円**

- ▽直接搬入
 - ↓10キログラムあたり100円を徴収
- 事業系ごみは、直接搬入のみ。

手数料の使い道

- ▽ごみ有料化運営費
 - ↓指定ごみ袋やシールの作製費、指定ごみ袋販売店手数料
- ▽ごみ処理経費の一部
 - ↓焼却費、破碎選別費、リサイクル費、最終処分費、ごみの収集運搬費
- ▽支援・助成制度
 - ↓生ごみ堆肥化容器購入助成、電動生ごみ処理機購入助成、ごみステーション設置費助成、地域生ごみ処理機設置費助成、事業系生ごみ処理機購入助成、集団資源回収奨励金

井戸端会議の日程は次のページ

ごみのより良い始末を進める井戸端会議は、どの会場でも参加できますので、ご都合の良い会場に、ぜひお越しいただき、積極的なご意見をお聞かせください。

日 程	時 間	会 場
9月17日(火)	午後6時	美園連合会館(美園2-3)
20日(金)	午後6時30分	幌向総合コミュニティセンター(幌向南1-1)
25日(水)	午後6時	ふじ町内会館(ふじ町2-1)
26日(木)	午後6時	上幌向地区多目的研修会館(上幌向北1-4)
27日(金)	午後6時	春日連合会館(春日町2)
28日(土)	午後2時	阿弥陀寺知恩会館(4東3)
28日(土)	午後6時30分	東町団地集会所(東町1-7)
30日(月)	午後6時	緑が丘連合会館(緑が丘1)
10月1日(火)	午後1時	南部連合会館(9西6)
3日(木)	午後3時	日の出コミュニティセンター(日の出3)
4日(金)	午後1時30分	鳩が丘会館(鳩が丘1)
8日(火)	午後7時	コミュニティプラザ(有明町南1)
10日(木)	午後6時	栄町会館(栄町1)
11日(金)	午後6時	宮一会館(7東2)
18日(金)	午後3時	若松町会館(北3西18)
19日(土)	午後6時	利根別会館(6東12)
24日(木)	午後5時	栗沢文化センター(栗沢町南本町23)
25日(金)	午後5時	北村環境改善センター(北村赤川595)

この他の会場は、10月号広報でお知らせします。なお、日程は市ホームページにも掲載します。

大型ごみの収集は、 事前申し込みによる 戸別収集です

申し込みできる回数 (1戸あたり)	上半期 (4月~9月) 下半期 (10月~3月)各1回
1回に申し込みできる 大型ごみの数	10点まで

排出方法は、申込時にご確認ください。

大型ごみ収集の申し込みやお問い合わせはこちら

大型ごみ受付センター
☎ 31 局 0053

ごみ・環境総合案内所 クリーンエコからのお知らせ

古新聞マイバッグ作成講座 参加者募集

古新聞を使って、マイバッグを作りませんか。マイバッグのほか、古新聞を使った小物づくりも紹介します。

日 時 9月25日(水) 午後1時

定 員 20人(申込順) 参加料 無料

持ち物 はさみ、液状のり

会場・申込・問合せ先 クリーンエコ(3西4) ☎ 31局 1153

電動生ごみ処理機を貸出します

購入の参考に、実際に家庭で使ってみませんか。

対象者 処理機を屋内に設置し、適正に管理できる市民

貸出期間 4週間以内 申込開始日 9月17日(火)

申込に必要なもの 印鑑、運転免許証や健康保険証などの本人であることが確認できるもの

申込・問合せ先 クリーンエコ(3西4) ☎ 31局 1153

申し込み順に貸し出します。また、台数に限りがあるため、すぐに貸し出せない場合があります。